



—解脱会太陽精神碑—

かけはし

『剛魂健』を指標に一年を振り返る

早いもので一年の稽古納めを迎えようとしています。今年は門下生諸君にとってどんな一年だったでしょうか、錬心館では4月に全日本選抜八段優勝大会に館長田中宏明先生が出演され、7月全日本都道府県対抗女子優勝大会に専従の加藤順子先生が出演、更に11月全国道場対抗剣道大会では全国3位入賞（先鋒大野勝輝・次鋒 福永陸斗。中堅 泉英太・副将 小林竜也・大将 吉田潤）、全国道場選手権大会では、小学生男子の部で大野勝輝君（小6）が全国ベスト8、中学生女子の部で猿山桃花さん（中2）が全国ベスト16と輝かしい成果を収めることが出来ました。一般部も子供達に負けじと、自ら厳しい稽古に励み教士2名、七段2名、錬士2名、六段2名がご昇格・ご昇段されました。誠にありがとうございます。

そして何より、コロナ禍の影響もあり新入門生の減少も心配されましたが地道な努力が実り24名が入門しお陰様で着実に入門者が増えてきました。今年も門下生の直向きな努力と後援会並びにOB会のご支援を頂き、錬心館が大きく飛躍した一年となりました。

《全クラスの集合写真》

集合写真時のみマスクを外しました



年末年始の行事予定



《12月》

○ 館の行事

◎今年の稽古納めは各クラスの最終日を稽古納めと致します。

- 木刀教室 12月22日(木) 通常の稽古時間(10時～)
一般部(午前) 12月21日(水) 通常の稽古時間(10時半～)
一般部(午後) 12月22日(木) 通常の稽古時間(16時～)
初心者・少年部合同 12月23日(金) 17時～18時
※強化選手の稽古納めは、強化予定表を確認して下さい

《1月》

○ 館の行事



- 8日(日) **新年稽古始め**(対象:全門下生と家族) 午前9時集合
9時30分～新年祈願祭(於 御霊地太神社殿) ※11時頃終了
・稽古着、袴、胴、垂を着けて集合(少年部・日の丸手拭持参)
・今年は鏡開きを行います(お汁粉)
※解脱会行事と重なり一般部稽古会は実施しません(祈願祭のみ)

- 9日(月・祝)～13日(金) **寒稽古**(月曜～金曜まで毎日実施します)
・初心者クラス・少年部3年生以下 16時～17時
・少年部4年生以上・強化選手 17時30分～18時30分
・一般部 19時30分～20時30分
※木刀教室は通常通り(火・木)

17日(火)～令和4年 前期通常稽古開始

※稽古活動休み=14日(土)

○ 大会・審査会

- 10日(火)～12日(木) 埼玉連寒稽古(一般・上尾)
21日(土) 北本市剣道連盟・1級審査会(小6以上・錬心館) 13時30分～
22日(日) 四地区講習会(一般・川口)

○ 受入行事

- 21日(土) 北本市剣道連盟・1級審査会(北本市剣道連盟)

《2月》

○ 館の行事

※稽古活動休み=11日(土・祝日) 祝日の為
23日(木・祝日) 祝日の為
25日(土) 受け入れ行事の為

○ 大会・審査会

- 2日(木) 埼玉連月例稽古会(一般・上尾)
18日(土)～19日(日) 段位審査会(七段・六段・長野)
23日(木・祝) 全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会(一般・上尾)
25日(土) 称号推薦認定会(一般・上尾)
26日(日) 段位審査会(初段～三段・上尾)

○ 受入行事

- 25日(土)～26日(日) 剣道研究会(全日本剣道連盟)



小学生の部 第1位

「感謝」

6年 大野 勝輝

「勝って反省、負けて感謝」よく試合終了後に先生から頂く言葉です。剣道を始めた頃は、なんで勝ったのに反省しなくてはいけないのか、負けたのにありがとうと思わなくてはいけないのかと不思議でした。ぼくの道場には、試合前に目標を書き、試合後に反省を書くファイルがあります。勝ったときは素直にうれしいという気持ちが一番ですが、そこで自分にはまだまだだめな所がある、もっとやれることがあると考えることでつぎにつなげる。負けてくやしいで終わりにせずなぜ打たれてしまったのか、どうしてそこで技を出せなかったのか、だめだった自分を見つめ直す。毎回ファイルを書くうちに先生の言葉の大切さが分かるようになりました。

また「試合は試し合い」ともよく言われます。普段けい古で教えてもらう技を試すチャンス。そこで普段苦手な技が打てたときは自信につながり、うまく行かなかったときは次からのけい古の課題となります。ぼくが三年生の終わりからコロナで当たり前のことが当たり前ではなくなりました。その時期の先輩方は試合がほとんど中止になりました。今、ぼくは六年生。たくさんの人たちのおかげで県大会や全国大会が開催され、自分の力を試すことができます。ぼくの想像以上にくやしい思いをした先輩方が、自分たちができなかった分も頑張ってきてと応援してくれます。目配り気配りの出来ない人は剣道も上達しないと先生に言われますが、先輩方はそれが出来るので強く格好良いのだと改めて感じました。そんな先輩方に少しでも早く近づきたいと思います。

ぼくは剣道を学びながら、一番心をきたえて頂いているんだと思います。

これからも、先生方や先輩方、いっしょにけい古にはげむ友、そしてぼくを支えてくれる家族に「感謝」しながら大好きな剣道を続けていきたいと思っています。

小学生の部 第2位

剣道に出会えて

6年 齊藤 美虹

私は、小学二年生の時に地元の剣友会で剣道を始めました。そして三年生になった際、解脱錬心館に入門しました。なぜ剣道を始めたのかというと、父と母もしており、小学生の試合動画を視聴した時、頑張って勝てるようになりたいと思ったからです。

四年生になり、自分の意志で強化選手に入りましたが、みんな強く毎日稽古があり、とても大変で稽古に行きたくない日がたくさんありました。でも、先生方がいつも言っている「稽古に行きたくない日も道場へ来なさい。」という言葉を入れて、日々の稽古にはげんでいます。また、そのような気持ちでも、仲間に会ったり、先生方に会うと、不思議にやる気が出るのです。

稽古では、剣道の技術だけ学ぶのではなくあいさつをはじめとする礼儀や感謝の気持ちなど、生きていく上で大切な物事を教えてくれます。その中に、「継続は力なり」という言葉があります。続けることが大事で、続けてやれば、成功につながるという意味です。私は、いろいろと続けることが苦手です。でも、剣道は自然とやる気が出たり、「勝ちたい。強くなりたい。」という気持ちがわいてきて一生けん命取り組むことができます。そのおかげもあり、学校生活では、少しでもクラスの役に立ちたいという思いで代表委員に立候補し、現在、あいさつ運動に力を入れ取り組んでいます。しかし、今の私には大きな弱点があります。それは、自信が持てなく、弱い気持ちになってしまうことです。例えば、授業では、答えが分かって発表する時、まちがえていないかと、不安な気持ちになり、声が小さくなってしまいます。剣道では、試合になると、自分から打っていけなくなってしまいます。そんな時、先生方がいつも言ってくれる言葉を思い出すのです。それは、「自分を信じろ。」です。発表する時は、合っているか、合っていないかではなく、自分の答えや考えを素直に言うこと。剣道では、毎日一生けん命取り組んできたことを信じて、「絶対に勝つ」という強い気持ちでのぞむことを心がけるようになりました。六年生になって、少しずつ試合で勝てるようになり、錬成会や大会では、とてもドキドキしますが、段々と、試合をすることが楽しみになってきました。

このように、剣道の稽古を通して生活の中で自信を持ってできていることが増えてきている気がします。先生方が常日頃言っている、剣道は日頃の生活や態度が表れ、日頃の生活は普段の剣道の取り組み方が表れるという「剣道即生活、生活即剣道」ということが少しずつ分かってきました。そして、そのような日々を私なりに送ることができるようになってきたのは、先生方をはじめ、仲間や家族のおかげです。これからも、感謝の気持ちを忘れず、先生方からいただく言葉を大切にしながら、自信を持って生活していきます。そして、今日も私は道場へ行きます。

☆ 稽古風景スナップ (写っていない門下生ごめんね!)



～ お知らせ ～

☆昇段おめでとうございます-----

教士 金井 裕 (OB)
七段 米山 祐司 (OB) 関根 秀和 (OB)
錬士 宮原 良太 (OB)
六段 中池 司郎 (一般) 川上宗真 (OB) 令和4年11月取得

◎埼玉県剣道連盟創立70周年記念
 埼玉県剣道大会 (11月・上尾)
 一般女子個人の部
優勝 加藤順子(専従)
 中学生女子個人の部
第3位 猿山桃花(中2)

☆入門おめでとうございます

すずきりゅうのすけ
鈴木龍之祐 (小4)
 すずきゆうま
鈴木優羽馬 (小3)
 みやくら たける
宮倉 健 (小3)
 おおはた りょうま
大畑 諒真 (年長)

◎第25回彩北少年少女剣道大会
 (11月・熊谷)
 高学年団体 **優勝**
 石井明・石井楷・野澤・沼田・大野
 低学年団体 **優勝**
 大泉・関根・斉藤・千葉・岡谷

◎第20回桶川べに花剣道大会
 (11月・桶川)
 低学年団体 **優勝**
 大泉・関根・斉藤・千葉・岡谷
 中学女子団体 **準優勝**
 猿山・宮副・柳

◎第45回日本剣道少年団研修会
体験実践発表会埼玉県予選会

中学生の部
第1位 柳 瑠里(中3) 関東大会出場
第2位 宮副 心(中3)
第3位 福永陸斗(中3)
敢闘賞 竹内日南(中3)
 小学生の部
第1位 大野勝輝(小6) 関東大会出場
第2位 斉藤美虹(小6)

◎越谷東高校錬成会 (12月・越谷)
 高学年団体 **優勝**
 石井明・石井楷・野澤・沼田・大野
 低学年団体 **優勝**
 大泉・関根・斉藤・千葉・岡谷



— 編集後記 —

門下生諸君にとって辛く厳しい、しかし努力のしがいがあった令和4年も後わずかです。この一年、子供達は一生懸命稽古に励み、心身共に大きく成長しました。これも先生方は勿論の事、一般部の皆様、後援会保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。来年も宜しくお願い致します。(Y)

